

この作品に限らず益田ミリさんの作品には優しくて心にしみるメッセージがたくさん詰まっています。機会があれば手にとってみてください。

皆さんは様々な資格を取るために、数え切れないほどの講義を受け、実習に行き、試験前には朝から晩まで勉強漬けになって頑張りました。時には「もうやめたい」と投げ出したい気持ちになることもあったかもしれません。教員の目から見ても、非常に大変な学生生活だったと思います。資格を取れたか取れないかは関係なく、それを乗り越えてここまでたどり着いたことが先ず以って素晴らしいことだと思います。本当にお疲れ様でした。

最後になりましたが、ご卒業おめでとうございます。

益田ミリさんの本

当館所蔵



はやくはやくって
いわないで

この絵本には、いまを生きるわたしたちがつい忘れがちで、とても大切なメッセージが詰まっています。となりにいるお子さん、大切に思うひと、そしてこの本を手にする皆さん自身の心の声でもあります。

浦安市立図書館所蔵



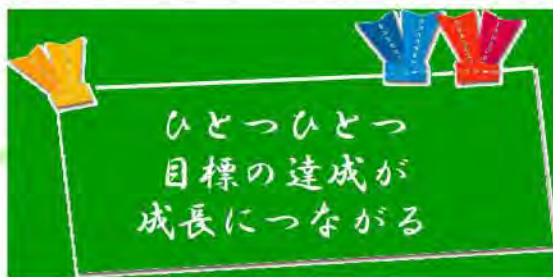
週末、森で

森の近くで暮らす翻訳家の早川さんを週末ごとに訪ねてくる経理部ひとすじ14年のマユミちゃんと旅行代理店勤務のせつちゃん。仲良し3人組がてくてく森を歩く……共感度120%の四コマ漫画。



美しいものを見に行くツアー
ひとり参加

一回きりの人生。行きたいところに行き、見たいものを見て、食べたいものを食べるのだ。ツアーに申し込めば、どこにだって出かけられる!40代の旅は自分仕様。エッセイとイラストと写真で構成。



2020年度看護学科卒業生 渡邊 果奈

卒業生の皆様。

この度は、ご卒業おめでとうございます。

コロナウイルスの影響で、思うように実習が行なえず、社会に出ていく上で沢山の不安を抱えていることと思います。今回は、『卒業生に贈る言葉』ということで、私が働き始めて学んだことを書かせて頂ければと思います。

私は、呼吸器・循環器・糖尿病内科の混合病棟で勤務しています。病棟配属当初は、清拭等の看護ケアも先輩方からのチェックが必要でした。しかし現在は自立項目も増え、ある程度1人で回れるようになり先輩方と変わらない人数を受け持ちながら日々業務を行っています。

そんな中で私が学んだことは、医療従事者間だけではなく、患者様自身にも明確な目標が必要であるということです。あるプライマリーの患者様に、入院後自ら動く意欲が少ない方がいました。しかし、退院日が明確になり、一人でも自宅で過ごせるようにとナースコールを押してトイレへ行ったり、日中は離床しデイルームで過ごす様子が増え、自ら動こうとする意欲が芽生えました。入職後、この人のゴールは何なのか、そのためにどう介入していくのか、看護ケアに意味を持たせることを先輩から指導して頂きました。さらに、プライマリーを持ち始め看護計画を立案していく中で、どのような状態になれば患者様が退院できるのか、医療従事者間で相談し、家族や患者様が望むゴールを見据えた看護介入を行っているつもりでした。しかし、この患者様を通して、実施する看護ケアやリハビリテーションに患者様自身がどのように思っているのか、そこまで詳しく考えられていなかったのではないかと気が付くことができました。

人は何か目的や目標が存在することで、困難なことでも立ち向かい努力することが出来ます。それは患者様に対しても同じことが言えると思います。日常から患者様とコミュニケーションを密にとっていき、患者様自身の目標も一緒に考えていくことも看護師の役割であると感じました。

最後になりますが、皆さんはこれからそれぞれの道へ進まれるかと思います。日々、勉強しなければいけないことばかりで大変ではありますが、一つ一つ目標を達成していくことで成長していけます。辛くなった時には、適度に息抜きをしながら、自分がなぜその職種を目指そうと思ったのか思い出してみてください。その理由が続けていくための力となってくれます。

卒業を迎える皆様へ ~やりたいことはできるときに~

2016年度理学療法学科卒業生 坂詰 麗

私はJCHO東京新宿メディカルセンターで理学療法士として勤務しています。当院は急性期から回復期、地域包括病棟まで幅広くリハビリテーションを展開しています。整形外科、脳血管疾患、内科、外科など分野も多岐にわたります。

私は了徳寺大学を卒業し、そのまま早稲田大学大学院に進学しスポーツ整形外科を学びました。私が当時大学卒業後、臨床を経由せずに大学院進学をするにあたって賛否両論の意見がありました。臨床を経験せず何を目的に、何を研究するのか、まずは机上ではなく実践してからの進学の方がいいのでは?やりたいことをできるときにやったほうがいい、できるときにやりなさい。沢山の先生方、先輩方からご意見をいただきました。悩んだ結果、大学卒業後そのまま大学院へ進学することを決めました。今ではその選択を後悔はしておらず、むしろ良かったと思っています。大学院の2年間では数え切れないくらい多くの方々と関わり、様々な考え、研究に触れることができました。自分の興味のあることに集中して調べ、研究し、ディスカッションし、色濃く充実した2年間でした。私は将来的に柔道などのスポーツリハビリに携わりたいと思っており、お世話になった教授に今の就職先を紹介していただきました。

結果的に、現在スポーツ外来というスポーツに特化したリハビリも週に一度担当し、スポーツに携わることができています。また、昨年開催された東京オリンピックの柔道競技会場で救護チームとして働く経験もすることができました。

どんな仕事場、環境でも決して一人で進んでいくことはできません。周りの方々の支え、意見があつてこそ理学療法士として働けるとしています。それはどんな分野でも変わらないと思います。自分がどんな選択をしても、きっと理解、応援してくれる人はいるはずです。自分のとった選択を後悔しないよう、就職後も目標、興味をもって仕事をするのが大切だと感じています。

最後になりますが、今模試や国家試験に向けての追い込みでつらい時期かと思います。大学4年生の今は、今しかありません。何があろうともそのときには戻れません。どんな選択をしても後悔しないよう、いまある時を一生懸命考え、進んでほしいと思います。今一生懸命やったことはいつか必ず皆さんの経験、将来を変えたいと思います。人との出会い、繋がりを大切に過ごしてください。皆様の活躍をお祈り申し上げます。



私が学生生活を通して学んでいること

整復医療・トレーナー学科 2年 渡邊響

私事ではありますが、来年度より学友会の会長に就任させていただく事になりました。ご支持頂いた教職員並びに学生の皆様には誠に感謝致します。

了徳寺大学に入学してから今までの二年間で私が大切だと感じたことは、何事も貪欲に全力で取り組む、ということです。これは勉強はもちろん、人間関係など全てのことに当てはまることだと考えます。

大学での勉強は、それまでの勉強とは大きく内容が変わり、複数の資格取得を目標とした専門的な内容となりました。その中でも特に暗記科目が増えたと感じました。当然難易度も上がり、それに比例し勉強に充てる時間も増えました。

しかし、大学生活は大変で、実習やアルバイト、一人暮らしをしている学生は家事など、やるべきことが沢山あります。そのため、その中でのスキマ時間をいかに有効活用するかが重要だと考えます。授業間の休み時間や電車やバスでの通学中など、やろうと思えば時間はいくらでもあるはずですが。後になって「あの時やっておけばよかった」と後悔することはとても勿体ないです。思い立ったらすぐに行動に移すことが大切だと考えます。

次に、人間関係における貪欲さというのは、人と積極的にコミュニケーションを取ることだと私は考えます。私達の中の大半の学生は、将来人と関わる仕事に就くと考えます。そういった仕事をしていく中で一番大切なことは、コミュニケーション能力だと私は考えます。そしてそのコミュニケーション能力を大きく伸ばすには、大学生である今がチャンスだと考えます。その理由として、学生インターンなど、学生のうちならば参加できるが社会人になると参加出来なくなるものがあるからです。今しか参加できない行事やイベントに参加し、そこで積極的にコミュニケーションをとることで、コミュニケーション能力を高めるべきだと考えます。

新型コロナウイルスの大流行により、大学生活は思い描いていたものとはかけ離れたものになってしまいました。しかし、この劣悪な環境に屈することなく、目標に向かってコツコツと今できることをやるのが成功に繋がると考えます。とにかくやれるだけやれば後悔は残らないはずですが。同じ志を持つ仲間と、共に高め合い成長していきましょう。

最後になりましたが、先輩の皆様、ご卒業おめでとうございます。この先、環境が変わることで立ち上がる大きな壁や、コロナウイルスなどによるイレギュラーな事態に直面することもあることと存じます。しかし、この了徳寺大学で身につけた知識と技術を活かし、困難を乗り越え、それぞれの道を邁進していただきたく存じます。先輩方の益々のご健勝とご活躍を心からお祈りいたします。



図書館の森には、
 人気者の本や珍しい本やDVD達が
 あなたを待っています。
 お気に入りの本を見つけてください。



教科書は時代の潮流を最も敏感に感じられる書物でもあります。東京2020の記事もあり、今の体育が学べます。
 中学校の保健体育の教科書は医療従事者には基本的な事項を再認識するにもピッタリ！本書は当学の佐久間先生も執筆者されています。

専門知識を豊かにしたい



骨折と脱臼のみに焦点を当て、標準的な手術法を中心に、最新の知見・手術法までを網羅して解説した唯一無二の専門書。



肩関節領域の第一人者である著者の経験値を凝縮した究極の一冊。



患者さんの「頸肩腕部痛、腰背部痛、肩胛部・腰殿部・下肢痛」に対して、運動器エコーを用いた治療を行うための書籍です。「運動器エコーを始めたい・究めたい」理学療法士は必見！



「優しい心」は「優れた技法」に宿る。認知症高齢者が穏やかな人生を取り戻すケア技法「ユマニチュード」の考え方と技法の実践を開発者自らが紹介します。



誰もが知る名作だけど、今こそ地球環境と人間の問題について考えたい。

心を豊かにしたい
 地球と人間について考えたい



誰かを幸せにすることの重さが感動とともに胸にしみる…。



男の子だってきれいなものが好き。自分を楽しむ素晴らしさ。

DVDの視聴をご希望の方は図書館カウンターまでお申し出ください。

図書館からのお知らせです！

Ryotokuji Library NEWS



こちらは大学に**有線**でつながっているPCでご利用になれます。

電子ジャーナルも増えました！

英語多読用のEbookも入荷！

OPACが新しく便利になりました！

新しいOPACは、**スマホやノートPCからも**利用できます。
学内だけでなく、**自宅や実習先等、どこからでもアクセス可能！**
図書館情報だけでなく、一般の資料検索にもご利用ください。

OPACはこちらから



了徳寺大学附属図書館

ホーム 新着資料 資料検索 雑誌タイトル索引 カレンダー

資料を探す

すべて 検索

OPACがスマホやノートPCでもご利用可能になりました。

新着資料

運動器障害理学療法学 2 15レクチャーシリーズ

運動器障害理学療法学 1 15レクチャーシリーズ

エッセンシャル・キネシオロジー 機能の運

新時代のリハビリテーション 大学館学15周年

新しい道徳 3

新しい道徳 2

新しい道徳 1

生き方を創造する 道徳：中学校

生き方を見つける 道徳：中学校

生き方から学ぶ 道徳：中学校

2022年2月

日 月 火 水 木 金 土

			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28						

未定
8:30~20:20
8:30~16:20
8:30~17:50
8:30~18:20
休館日

詳しいカレンダー

自宅や実習先からでも図書館開館日をCheck！

お知らせも見てね！
クリックすると詳しい情報が...

最新の到着図書が一目でわかります

検索して当館に蔵書がないときは...

了徳寺大学附属図書館

検索結果

該当する検索結果が見つかりません。

検索

ON Booksで探す

NIL Searchで探す

カールで探す

NDL Searchで探す

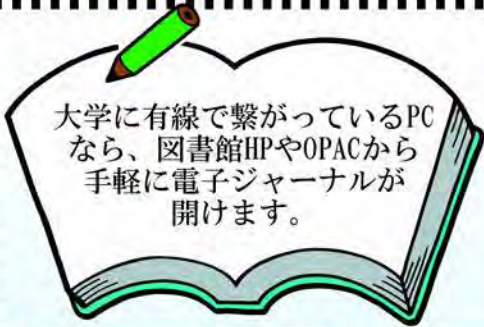
カールで探す

カール

他の大学図書館にあれば現物貸借や文献複写が利用できるかも...
※必ず当図書館にご相談ください。

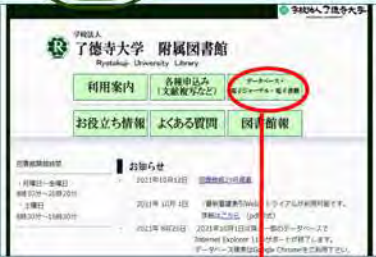
国会図書館での所蔵状況が分かります。オンライン利用が可能なものも有。

近くの図書館で見つかるかも



Journal Webのページから、
洋雑誌の電子ジャーナルを
閲覧する場合。

図書館
HPから



図書館
HPから



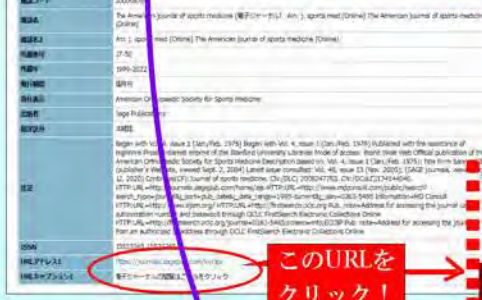
医書.jpのページから、
和雑誌の電子ジャーナルを
閲覧する場合。



契約雑誌107誌の中から
『生体の科学』をクリックしました。

電子ジャーナルをOPACで検索して
書誌情報のURLから入る場合。

OPAC
から



このURLを
クリック!

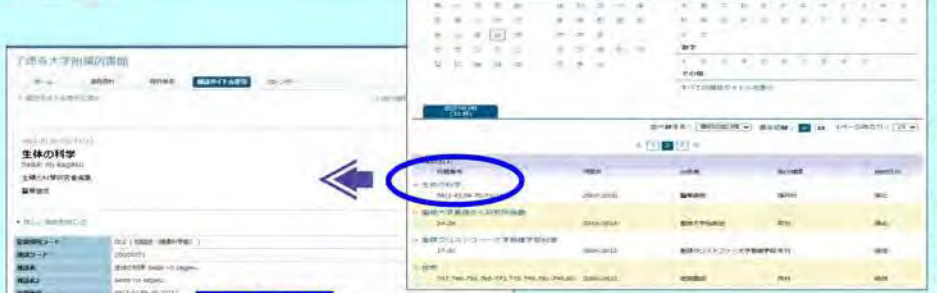


THE AMERICAN JOURNAL OF SPORTS MEDICINE
が開きました。

OPAC
から



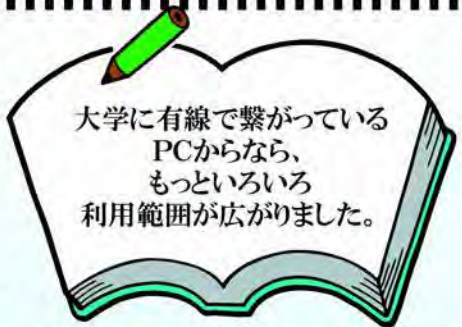
このURLを
クリック!



『生体の科学』が
開きました。

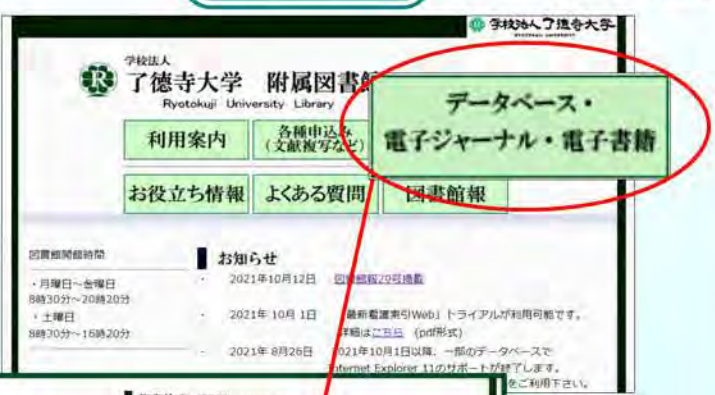


図書館HPから



大学に有線で繋がっているPCからなら、もっといういろいろ利用範囲が広がりました。

電子書籍も大学のPCなら図書館HPから利用できます。



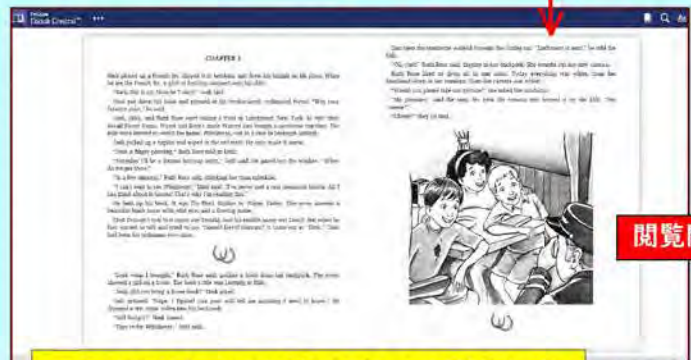
ProQuestのEBook(学内専用)は、英語多読用の児童対象のミステリーです。読みやすいのでどんどん読破してください。

Kinodenは、一度館内で登録すれば、自宅やスマホでも閲覧できます。



読みたい本をクリック!

オンラインで読む



ボタンが押せないときは誰かが読んでいて貸出中です。少し待ってからもう一度TRYしてください。

編集後記

寒さはまだまだ厳しいですが、空から降る日の光は確実に明るい春の光に変わってきました。雲一つない美しい青空を見上げていると、明日への希望をもつ勇気をもらえる気がします。

次々と立ちふさがる感染症との闘いの中で、日本も立ち遅れていたIT化やリモート化が一気に進み、DX(デジタル・トランスフォーメーション)の波が押し寄せてきました。コロナが終息に向かったとしても、新しい暮らし、新しい働き方への変換は続いていくだろうと思います。人間として大切にしなければならないものを守りながら、新しい社会を築いていく。そのための意思や希望の源となる図書に出会えることを心から願っています。厳しい未知数の世界に船出する時代だからこそ、やりがいやチャンスも生まれることと思います。自分で考え、自分で工夫し、あきらめずにチャレンジ続けるあなたたちを社会の一員として応援していきたいと思えます。了徳寺大学卒業生に幸あれ!! (木村)